

第 109 回日本陸上競技選手権大会

【出場結果】

実施日 : 7月5日(土) 1500m予選

会場 : 東京・国立競技場

出場者 : 小林 航央

出場種目・出場者・リザルト

【レポート】

氏名	小林
種目	1500m
組	2組目
タイム	3'56"76
順位	13/15

【レポート】

第109回日本陸上競技選手権大会は、9月に開催される東京2025世界陸上競技選手権大会の代表選考会を兼ね、7月4日～6日の日程で東京・国立競技場で開催されました。

国立競技場での開催は2005年以来、20年ぶりの開催ということで、トラック&フィールド34種目(男女各17種目)が行われ、例年以上に盛り上がりを見せた大会となりました。

当社からは小林が4年連続1500mの部で30枠という狭きエントリー枠を勝ち取り出場しました。

レースは予選2組で構成され、各組とも上位6着までに入ると決勝進出となりますが、予選2組にエントリーされた小林は、2年振りの決勝進出を目標にレースに臨みました。



1500m 予選 2組 スローペースでレースが始まる。

小林がエントリーされた予選 2 組目は、序盤からスローペースでレースが進み、400m を 65 秒台、800m を 2 分 11 秒台での通過となり、選手達はお互いを牽制しつつスパートのタイミングを見計らって走りましたが、1000m 手前でレースが一気に動き、ペースが切り替わると小林は集団のペースについていけず、単独最下位に順位を落としましたが、ラスト 200m から意地を見せてラストスパートをかけ、2 名の選手を抜いて組 13 着の 3 分 56 秒台でゴールしました。



中盤まではスローな展開が続き、スパートのタイミングを計る選手達



終盤のスパート合戦から遅れをとる小林

【総括】

日本選手権の大舞台への出場が決まり、2年振りの決勝進出を目標にレースに臨みましたが、勝負どころで集団から離れてしまい、実質的な勝負には加われないまま、予選敗退となってしまいました。

今年の2月、3月と続けてマラソンにチャレンジした後に、コンディション不良に陥ってトラックレースへのシーズンインが遅れてしまったこともあり、日本最高峰のレースで戦うには今一步力が及びませんでした。

今回は悔しさもあると思いますが、レースを経験して学んだことも多くあったと思いますので、1年をかけて日本選手権で戦える力を蓄え来年の大会では成長した姿を見せて欲しいと思います。多くの皆さまにご声援を頂き、本当にありがとうございました。

引き続き皆さまの温かいご声援を宜しくお願いいたします。

以上